



ロータリー：  
変化をもたらす

国際ロータリー第2750地区 東京日野ロータリークラブ

# Weekly Report

クラブテーマ：クラブ  
チーム力の強化

〒191-0031  
日野市高幡3-8 田中ビル3F  
TEL: 042-594-3711  
例会：毎週水曜(12:30～)  
会場：高幡不動尊 客殿  
URL: <http://www.hino-rotary.org>  
【発行】公共イメージ・会報委員会

<2018年5月23・30日 第2528・2529回例会 No.53-42・43 合併号>

2528回例会「卓話：職業奉仕について」

2529回例会「卓話：皇室について」

## 2528回例会（職業奉仕について）

本日の例会@高幡不動尊例会場

### 役割分担

司 会： 小倉 裕美 会員  
開・閉会点鐘： 小島 馨 会長  
ソングリーダー： 清水 博雅 会員  
ロータリーソング『奉仕の理想』斉唱

### 5/23のゲスト

京浜グループ ガバナー補佐 RLI 副委員長  
森田 光一 様  
東京小金井ロータリークラブ 職業奉仕委員  
神谷 征兒 様  
東京日野ローターアクトクラブ地区代表  
田嶋 諒一 様

### 例会進行

#### 1. 会長挨拶：小島会長



今日のうっとうしい雨も清水会員の指揮で吹き飛んだと思います。まだ紫陽花祭りには早いですが咲き始めてまいりました。先日の新撰組祭りですが、実行委員長の山口会員のリーダーシップのもと、

パレード隊ももう一周できそうなところで雨が降ってしまいましたが、盛大に執り行われました、次年度は他クラブもお呼びして、日野ロータリークラブのPRをしていただければいいのではないかと思います。

また、飯作会員と松浦会員の助力のもと勉強会が行われました、私も復習の意味で参加させていただきました。本日もまた違った勉強ができるかと思います、皆様も自己管理をしっかりして勉強の場に臨んでいただければと思いますので、ひきつづきよろしくお願いいたします。

#### 2. 幹事報告：田中幹事

- ・函館ロータリーより会報が届いております。
- ・地区ローターアクトより地区広報が届いています。
- ・日野新撰組祭りにお手伝いいただいた方の写真がありますので、ご覧ください。
- ・先日ロータリー財団の会合に出て参りました。様々なことが勉強できますので、皆さんも参加いただけると嬉しく思いますのでよろしくお願いいたします。

### 各委員会等報告

#### 1. ニコニコ

後述します。

#### 2. 社会奉仕委員会 松浦委員長

11 日前準備から始まった新撰組隊士コンテストにご協力いただきありがとうございました。当日は突発的な問題もありましたが、その都度適切にご対応いただき、非常にスムーズにコンテストを進めることができましたと思っています。今年度の社会奉仕事業も終わりましたが、ご協力いただきありがとうございました。

#### 3. 森原会員より

新撰組祭りについて、どうしても娘に会いに行く用事があり、サンフランシスコに向かっていました。サンフランシスコにあるロータリークラブの一つとバナー交換をして参りました。点鐘はもちろんですが、例会の進行自体を会長が行っておりとても新鮮でした。現地での活動はバザーを行い、その収益を寄付するというスタイルが多い様子です。1 週間不在にして申し訳ありませんでしたが、とてもよい勉強になりました。ありがとうございます。

#### 4. 東京日野ローターアクトクラブ 田嶋地区代表



先日、六本木で執り行われた年次大会の御礼に伺いました。登録者の人数は全提唱ロータークラブの中でも一位だったということで、皆様、本当にご協力をいただきましてありがとうございます。

当日は小島会長、山下様、飯作様にもご出席いただき、当日のメインプログラムについてもお楽しみいただければ幸いです。当日ご出席頂けなかった方については記念誌、ローターアクト紹介冊子をお配りしておりますので、ぜひともお持ちください。

・6/9にオリンピックセンターで関東ブロック研修会が開催されます。関東11地区のアクターをお呼びしての研修会です。昨年グアムで行われた全国研修会よりも来やすく、未来の代表になる方々が集まる規模の大きい会になりますので、皆様もお時間ございましたらご登録いただきご出席いただければと思います。是非とも、今後ともローターアクトへのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

#### 5/23のメインプログラム

##### 「職業奉仕について」

卓話講師：京浜グループガバナー補佐 RLI副委員長

森田 光一 様

卓話講師：



森田 光一 様

・京浜グループ ガバナー補佐 RLI副委員長

実は本日、大変緊張しております。というのも、多摩の方々は先日の多摩南グループIMにおいても感じたことではありますが、大変熱心な方が多い印象を受けたからです。

本日は職業奉仕について、ということで卓話の依頼をいただきました。ロータリーは全世界には120万人もの会員がおり、120万の考え方があると思いますが、本日は私個人の考えとして職業奉仕をお話しさせていただきたいと思います。

まず、職業奉仕とは何でしょうか？何をすれば職業奉仕になるのか、それを問いかけられた時、私は「ロータリーの目的そのものですよ」すなわち、四つの項目①クラブ奉

仕②職業奉仕③社会奉仕④国際奉仕とありますが、主文に対する補足説明と考えています。主文にある「意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある」、この一行がロータリーの目的ですし、これこそが職業奉仕そのものだと考えています。では、具体的にみると、「意義ある事業の基礎として」とあります…事業家、もしくは専門職業家の携わる基礎として奉仕の理念を推進し、知り合いを広めることにより奉仕の機会を増やしていく。これにより、会員増強に繋がり、また、集まった職業人たちの職業上の高い奉仕基準がクラブ内での高い倫理基準を生みます。そして、最終的に自分の職業を通じて社会へ貢献する、ロータリアン一人一人が個人として、事業、及び社会生活において日々奉仕の理念を実践していく事、ロータリアンは自身の生活の中で、仕事でも家庭でも、地域社会、一市民としても奉仕の理念を適用していくということです。そうした職業人が世界的なネットワークを築き、国際理解と親善と平和を推進させていくのです。

ここでの国際奉仕とは何でしょうか。きっかけの一つは第1次2次世界大戦でしょう、この出来事は国際ロータリーにも大きな衝撃を与えました。その事件から国際奉仕の考え方として青少年交換が行われるようになり。また、ユネスコの発足時にもロータリーが携わっています。ここでは積極的な平和、つまりは平和をどのようにして実現させるのかという考えに立ったとき、貧困ですとか差別ですとか識字率が悪い地域が紛争の原因になっているので、それを無くすため国際的な交流で平和を進める考えを持ち、この原案を作ったのがロータリーと言われています。

ともかく、ロータリーにおける奉仕の理念とは、「日々の」奉仕を実践していくことにより世界平和を目指していくということです。つまり、何が言いたいかと言いますと、私個人の意見としてですが、四つの項目がそれぞれ

- ①クラブ奉仕 = 心の共有を図るもの
- ②職業奉仕 = 心の内容を深めるもの
- ③社会奉仕 = 心を実践するもの
- ④国際奉仕 = 心全てのゴール

といった、最終的に国際平和、愛情をもった社会の実現を目指したものだと考えます。「超我の奉仕」という理念があります。これは自己の中の欲望（金持ちになりたい、出世したい等）と社会への奉仕への欲望の間での矛盾を和らげるための一種の人生哲学です。私は職業奉仕とは何か、と聞かれるとそれは自分自身の生き様だと思っています。その生きざまに先ほどの矛盾が生じなければ超我の奉仕

が実現できているからです。ポール・ハリス語録にもありますが、「私たちにとって生きる目的とはなんでしょうか」という質問に対し、「それは学ぶことです、人生を学ぶのです。その人生を通して、いかにエゴと決別するかを学ぶのです」と答えています。ここに、ポール・ハリスの職業人としての生きざまが表れていると私は感じます。また、「超我の奉仕」と似た趣旨の言葉は様々な宗教、歴史の偉人の言葉で聞きます。逆に言えば、「超我の奉仕」は人として必ず持っていなければならない規範なのではないかと思えます。また、「不易流行」という言葉があります。皆様がご存じであります松尾芭蕉のお言葉ですが、過去の有名なロータリアンが使った言葉でもあり、ロータリーにとって不易なもの「奉仕の理想」、では変えていかなければならない「流行」の部分は「奉仕の実践方法」です。ポール・ハリスも時代とともに組織も変革が必要だと言っており、この心も我々ロータリアンが持ちあわせなければならないものでしょう。

ロータリアンの目的について、初期は2項目しかなく、会員同士の相互扶助の慰め合いのクラブだったと言われていたそうです。その後、様々なロータリアンが入会し、目的、理念、そして行動規範へと内容が変化していきました。さて、本日も例会の初めに4つのテストを行いました。これは誰が誰に言っていることでしょうか。この4つのテストはハーバード・テラーという人物が発案したもので、

この方は、倒産寸前の会社の立て直しを託されていました。社内教育を行うにあたり、まずは6人の部長への浸透をはかりました。彼らがどういう人物かと言いますとそれぞれの宗教に厚い方々でした。そうした方々への社員教育としても4つのテストを使ったのです。つまりは、社内の教育、品質の管理等の指針として使い、社業を盛り返していったそうです。事実かどうか、全ての取引先に対して公正かどうか、全ての取引先に対して信用を高めるか、全ての取引先に利益を高められるのではないかと、とも言い換えられます。職業を通じて奉仕から考えるとこのような見方があるという一つの考えです。

最後に私が座右の銘に「I'll Do My Best」という言葉があります。私の名誉にかけて自己の最善を尽くします、ということです。



森田ガバナー補佐、本日は職業奉仕の深い理念について学ばせていただきました。ありがとうございました。

## ニコニコ報告 親睦委員会より

- 小島会長 森田光一ガバナー補佐今日は御多用のところ有難うございます。楽しみにお待ちしております。また、5月12・13日に係る新選組まつり実行委員長、従事された方お疲れ様でした【ニコニコスペシャル】
- 田中幹事 アメフトの問題、日大の宮川君の勇気ある会見を見て一言、ひとりの若者の将来を案じます、いい方向に向かいますように！森田様、ありがとうございます。卓話楽しみにしています。
- 森原会員 新選組隊士コンテストに協力できず申し訳ありませんでした。娘に会いにサンフランシスコに行ってきました。サンフランシスコロータリークラブでメーキャップしてまいりました。
- 西山会員 スーパーラグビーの日本チーム”サンウルブズ”2連勝おめでとう6月は日本代表日野レッドドルフィンズ観戦楽しみです。
- 山下会員 森田師匠の卓話を拝聴させていただきます。
- 飯作会員 森田光一様、今日の卓話楽しみに聞かせて頂きます。

### 17-18年度 ニコニコ 合計

本日のニコニコ：	20,000 円
累計	651,968 円
ビジターフィー：	2,000 円
累計	35,000 円

## 出席報告 (5月23日分)

事前MU：遠藤会員、黒川会員、小峯会員、宮野会員、横倉会員

先々週のMU：遠藤会員、小田原会員

日	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU (出席免除 MU 数)	欠席	出席率
本日報告 (5/23)	35 (3)	25 (3)	(事前) 5 (0)	5	85.71 %
前回訂正 (5/12)	35 (3)	19 (1)	8 + 0	6	81.82 %
前々回訂正 (5/9)	35 (3)	20 (2)	2 + 3 + 2	7	79.41 %

### 2529 回例会 (皇室について)

#### 5/30 のゲスト

一般社団法人国際文化教育協会 理事長 竹元 正美 様  
東京日野ローターアクトクラブ幹事 金子 裕史 様

#### 各委員会等報告

##### 公共イメージ・会報 西山委員長

事務局に設置する看板について、皆様の投票結果でデザインが決定しました。高幡不動の駅からも見えますので、完成をお楽しみに。

#### 5/30 のメインプログラム

##### 「皇室について」

卓話講師：一般社団法人国際文化教育協会 理事長  
竹元 正美 様

## ニコニコ報告 親睦委員会より

小島会長 竹元正美様、今日はとても楽しみにお待ち致しておりました！！

田中幹事 集団をまとめる人物がとわれることのくり返し、いつの世もなやみは尽きません。竹元様卓話楽しみにしています。

山口会員 竹元様、本日は卓話ありがとうございます。次の元号を内緒で教えてください。

### 17-18年度 ニコニコ 合計

本日のニコニコ：	6,000 円
累計	657,968 円
ビジターフィー：	0 円
累計	35,000 円

当日は竹元様に皇室のことについて卓話をいただきました。園遊会、結婚のしきたり等我々も話でしか聞いたことがないようなことについても、深くお話しいただき、中には意外なお話も聞くことができ、大変勉強になりました。

来年には元号が変わります。時代の大きな変化の中、皇室がどうなるのか、新しい元号は何になるのか、今から目が離せません！

## 出席報告 (5月30日分)

事前MU：遠藤会員、疋田会員、井村会員、松浦会員、宮野会員、成田会員、小田原会員、安島会員、村上会員

日	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU (出席免除 MU 数)	欠席	出席率
本日報告 (5/30)	35 (3)	16 (1)	(事前) 9 (0)	8	75.76 %
前回訂正 (5/23)	35 (3)	25 (3)	5 + 0	5	85.71 %
前々回訂正 (5/12)	35 (3)	19 (1)	8 + 0 + 0	6	81.82 %

(発行人：会長：小島馨、幹事：田中くに子、公共イメージ会報委員長：西山尚之／制作：東京日野RAC：金子)